

住宅医スクール受講中の皆様へ【重要】

2020.9 一般社団法人住宅医協会

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

2020年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から住宅医スクールを中止とさせて頂き、ご迷惑をおかけして申し訳ございません。今後の感染防止対策や受講生拡大を目的として、2021度からの住宅医スクールは、全てオンライン形式により開催させて頂くことになりました。

つきましては、住宅医スクールのオンライン化に伴い、講義や受講ルールの一部を以下の通り変更させて頂きます。ご確認、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

1. 受講済講義の有効期限

これまでは、通年一括申込の方に限り、何年でも有効（修了するまで何年かけて受講してもOK）としていましたが、オンライン化に伴い、当日のライブ講義を欠席された場合も、後日、動画配信によるオンデマンド受講が可能となることから、2021年スクールの新規受講生からは、受講済講義の有効期限は1年間とさせて頂きます（翌年度以降に持ち越すことはできません）。

2019年スクールまで通年一括申込にて受講中（未修了）の方々は、これまでの下記のルールは、2021年スクールまで有効とさせて頂きますので、2021年中に修了して頂けたら幸いです。

通年一括申込の方のみ、欠席講義の翌年度受講無料（同日の既受講講義も無料）
→（2年目）未受講講義のある日：無料 未受講講義のない日：3,000円/日
→（3年目以降）未受講講義の有無に関わらず、3,000円/日で受講できます

2. 消失講義の新旧対応

過去の講義で、講義が消失または内容を変更しているものがございます。未受講講義を受講の際、消失している講義がございましたら、以下のスクール2021対応講義を受講して下さい。

消失（又は内容変更）講義名		スクール2021対応講義名
「建物調査と報告書の作成」	→	「木造建築病理学の必要性」 または「木造建築病理学の実践」
「構造的不具合の原因と対策①」 「構造的不具合の原因と対策②」	→	「構造的不具合の原因と対策①」 または「構造的不具合の原因と対策②」
「木造建築物の耐久性能と劣化対策」	→	「木造建築物の耐久性能と維持管理」 または「木材の劣化と対策」
「木造建築物の耐久性能と維持管理①」 「木造建築物の耐久性能と維持管理②」	→	「木造建築物の耐久性能と維持管理」
「木造建築物の耐久性能と維持管理③」	→	「木造建築物の耐久性能と維持管理」 または「木造建築病理学の実践」
「木材の劣化と対策①」、「木材の劣化と対策②」	→	「木材の劣化と対策」
「防火性能の改善と対策」	→	「防火性能の改善と対策①」 または「防火性能の改善と対策②」
「木造住宅関連施策の動向と対応」 「日本の住宅施策」	→	「木造建築病理学の必要性」
「震災時の復旧方法（住宅設備を中心に）」 「住宅改修における設備の留意点」	→	「設備の劣化診断と対策」
「マンションリフォーム①」 「マンションリフォームの基礎と実践」	→	「マンションリフォーム」
「既存住宅改修の実践①」、「既存住宅改修の実践②」	→	「既存住宅の改修方法①」 または「既存住宅の改修方法②」
「既存住宅改修の実践③」、「既存住宅の改修方法③」	→	「既存住宅の改修方法③」 または「既存住宅の改修方法④」